

新型コロナウイルスの中で感じた思い

中里中学校 三年 田中 紗綾

何気ない日常を突然おそった、新型コロナウイルス。今まであたり前のように出来た事が出来なくなり制限されている今、私はそれが「あたり前の日常」について考えるきっかけとなりました。

それまで私は、あまり外出はしない、するのはほぼ外食や旅行の為。俗に言う「インドア派」という者でした。それが今ではどうで

しょう。外出してショッピングや他県へ旅行に行きたいではありませんか！外に出る事がそう好きではない私にとっても、それは日常の一部で、こんなにも身近だった事を知らされた瞬間でした。

また、部活の時間が減ったのも、「あたり前の日常」を思い知らされたきっかけです。私は吹奏楽部なものですから、楽器に息を吹き込まなくてはいけない。つまりもし自分がスーパースプレッダーなどで菌を持ち込み、

それが吹き込んだ息によって感染させてしま
う可能性はゼロとは言えないのです。いつも
なら中体連の野球応援やコンクールなどで大
忙しの時期のはずが、何も無いのです。そし
て私は三年生のためコンクールなどのイベン
トには最後がつきものです。こんな形で終わ
ってしまふのは正直悔しく、むなしいです。
身近なものが、身近でなくなるのでした。

□人が引き起こした事は、人で何とかする
□今、世界中の人々が □あたり前の日常 □を
取り戻すために日々奮闘しています。 □人類
は歴史上、たくさんの困難と立ち向かってき
た □ そんな言葉を聞いた事があります。そう
考えると、人は今まで □あたり前 □のよう
にたくさんの壁にぶち当たり、解決してきたの
です。